

みんなのひろば みんなのひろば みんなのひろば みんなのひろば みんなのひろば



身近な話題や、部落での催し物などがあり、もしたら、広報係(二一―一五)まで、お知らせください。掲載された写真をほしい方は、広報係まで。みんなのひろば みんなのひろば みんなのひろば

### ただいま工芸盆栽に夢中!

川嶋泰子さん (本町三)

「じつとしてるのがきらいなんです。いつも何かをやっている」と語る川嶋さんは、最近始めたばかりという、小さくてかわいらしい工芸盆栽に夢中です。このほかにも、昨年六月から始めたというちぎり絵や、紙で作る

人形、パンフラー、ししゅう絵、ビーズのプローチ、ペンダントなど、今までに作ったものは、数えきれないほどあるそうです。「私は、洋裁の学校へ行ったので、その知識が役に立っていると思いますが、簡単なもので、だれにでも作れますよ」と話



【今までもたくさん作ってたくさん売っています】  
「結婚される方へのプレゼントとして作ったというブーケは、最近作ったものの中で一番気に入っています」と話



### 横芝句会九月例会

水遣れば土龍の穴が呑む残暑 成田 傑子  
送り灯を消しさよならを星に云う 宇井 芝童  
シテ株の動きも小巾秋早 藤代 ゆう  
つづれさせ初老の針目定まらず

向後 雅子  
しみ透る声のかぎりを秋の蟬  
横石の下より蟬弾け飛ぶ  
宗門は遠えど送り火一とこ  
鳴くちち虫眼鏡もて字を探る  
こおろぎや厨は女の正念場  
秋茄子の目毎に小さくなりにけり  
雲の峰見つつ布巾をさばすなり

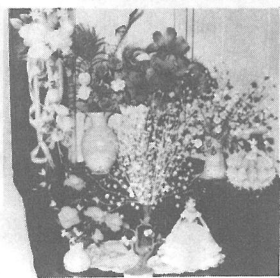
池田 和代  
安井ゆづる  
佐久間実枝子  
佐久間久子  
住母家千夫

若梅あやめ  
こおろぎの跳ねるを子猫首かしげ  
ひぐらしの鳴き止みしより昏み来し

五木田烟花  
大川 彦一  
霊送り蚊柱立てる径帰る  
若梅あやめ  
こおろぎの跳ねるを子猫首かしげ  
ひぐらしの鳴き止みしより昏み来し

木下石果子  
送り火をして手に何も無く戻りけり  
臍脂のあと晶子歌集に秋の徹  
大川 彦一  
霊送り蚊柱立てる径帰る  
若梅あやめ  
こおろぎの跳ねるを子猫首かしげ  
ひぐらしの鳴き止みしより昏み来し

次回 日時 十一月十四日 兼題 朝寒 刈田



【作品のほんの一部、たいへんすばらしいのできばえ】

変すばらしいものでした。

「教えていただいたことを、こうやたらどうかな、などと自分なりに工夫して作っていくようにしています」と研究に余念のない川嶋さんは、十一月の町民文化祭へ出品する作品作りに、忙しい毎日を過ごしています。

### 横芝の碑 (その一〇五)

#### 道中安全を祈願した

#### 長倉の馬頭観音様

取立から長倉に至る道路は、坂田城趾の城山と、長倉砦に連なる山との間のたんぼの中を、昔のままでの道筋で走っています。この道は、長倉地域に入ると山林にさえざられ、その山裾で二筋に分かれます。右に行くと、登り坂の山道になり、俗に宿(しゆく)と呼んでいる長倉の中心部に出ます。左に行くと、坂田池や松尾町の金刀比羅様に通じています。この三叉路のところの草群の中に、寂しげに一体の石像が建っています。よく見ると、騎乗姿の馬頭観音様です。馬頭観音様の多くは、頭上に馬頭をいたいただいた姿なのですが、なぜか、横芝町には騎乗姿のものが多く見られます(栗山、北清水、鳥喰下、木戸台など)。以前、この姿の馬頭観音様を車馬輸送の道中安全祈願が信仰の主なものであろう、と紹介いたしました。同じ姿で建っている長倉の馬頭観音様も、刻まれている